

1. 各地区（全国8地区）で他大学や病院・薬局実務実習地区調整機構、薬剤師会、病院薬剤師会等との連携によって実施された教育研究活動

事業参画大学間の連携プログラムとして実施したものには【連携】を付した。各プログラムの成果については、実施大学のホームページ等に詳細が記載されている。なお、プログラム名に（*）を付したものについては別添の資料が提出されている。これらについては、本事業のホームページの資料あるいは各実施大学のホームページ等でご参照いただきたい。また、参画大学からの事業報告の中で、本事業の主な5つのアドバンスト教育研究プログラムとしても報告があるものについては、プログラム名と簡単な概要を取り上げた。

【2020年（令和2年）度】

<金沢大学>

○ がん高度医療人材養成事業

- ・石川県病院薬剤師会との連携により、学生・大学院生及び薬剤師を対象としてがん薬物療法における最新知識および臨床現場からのエビデンス発信スキルの修得を目的に研修会等を実施した。

<静岡県立大学>

○ 薬学会東海支部講演会【連携】

- ・日本薬学会東海支部に所属する大学が研究者を招聘し、日本薬学会の資金的援助を得て薬学会東海支部講演会を公開講演会として実施した。

○ 東海薬学教育コンソーシアム【連携】

- ・東海地区調整機構に所属する薬系7大学が主体となり、各県薬剤師会、病院薬剤師会と連携して、新しい臨床薬学教育の推進のためのコンソーシアムを運営している。

○ 静岡健康・長寿学術フォーラム

- ・静岡県、静岡県立大学、静岡大学、浜松医科大学の4団体が協力して、大きな社会的課題である「健康長寿社会」の構築に関する最新の学術研究成果の発表を行い、その成果を県民に還元した。学部生及び大学院生が研究成果をポスターで発表した。

○ 薬剤師生涯学習支援講座【連携】

- ・1年に4回、名古屋市立大学との共催で、薬剤師業務に役立つ大学発の薬学関連講座をインターネット回線をつないで実施している。

○ 静岡救命連携演習

- ・日本禁煙科学会、薬剤師会、歯科衛生士会、医師会、看護師会、静岡県、静岡市、県教育委員会と共催で、禁煙アドバイザー講習会を学内で開催し、禁煙指導に必要な知識を習得してもらい、禁煙指導士の資格を取得してもらっている。
- ・2019年度から必修科目とした。

○ 健康フェア

- ・静岡市、くすり・たべもの・からだの協議会、菊川市、川根本町、などとの共催により、市民に対する健康に関する講演、健康測定会（血圧、簡易心電図など）、お薬相談、健康相談などを学生が中心となり、教員や地域の薬剤師、市役所の方などもともに実施した。
- ・薬、食、看護の学生が協力し、大学や実習先で得た知識を活用した地域貢献であり、年15回程度行っている。

○ モバイルファーマシーを活用した活動

- ・菊川市、川根本町、県薬剤師会などとの共催によって、モバイルファーマシーを地域に派遣し、教員や地元薬剤師の指導のもと、病院薬局実習を終了した学生が残薬調査などを行った。実臨床での経験を積めるフィールドワークであり、モバイルファーマシーの認知度を高め、災害時あるいは平時には在宅医療に役立てる活動である。

<名古屋市立大学>

○ 東海薬学教育コンソーシアム **【連携】** **(*)**

- ・名古屋市立大学に拠点を置き、東海地区調整機構に所属する薬系7大学が主体となり、各県薬剤師会、病院薬剤師会と連携して、新しい臨床薬学教育の推進のためのコンソーシアムを運営している。
- ・2020年度は、1) FDシンポジウム、2) 情報交換会、3) 運営会議をオンライン等で実施した。例年実施してきた東海地区の薬学部教員FDワークショップなどは新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。

<京都大学>

○ 日本病院薬剤師会後援特別講演会

- ・日本病院薬剤師会との連携により、大阪赤十字病院薬剤部長・小林先生を講師とする「病院薬剤部の役割について～見識を深め、可能性をひろげよう～」と題した病院薬剤師の業務内容や活動等に関する日本病院薬剤師会後援特別講演会を実施した。約40名の学生の参加があった。

<岡山大学>

○ 病院薬剤師に関する講演会

- ・岡山大学病院薬剤部・薬剤部長・教授千堂先生を講師とする「病院薬剤師への招待～チーム医療の中で薬のエキスパートを目指して～」と題した病院薬剤師業務、やりがい、今後の方向性などについて最新の知識・動向に関する講演を実施した。

<広島大学>

○ 遺伝子検査セミナー

- ・薬局薬剤師と大学の共同により、遺伝子検査セミナーを開催し、一般市民への啓発活動を実施した。
- ・2019年度は漢方薬局も加え、東洋医学的観点からの生活習慣指導も行った。

<山陽小野田市立山口東京理科大学>

○ 学術と地域文化1（講義）での講演

- ・「目指せ！かかりつけ薬剤師」をテーマに「医薬分業のルーツと薬剤師」、「薬剤師・薬局を取り巻く状況と当面の課題」、「かかりつけ薬剤師・薬局の役割」についての公開講演を実施した。

○ 薬学的サイエンスカフェ

- ・1年次生の早期体験学習の一環として、現役薬剤師と薬剤師業務や環境、最近の話題などを身近に情報交換をする機会を提供した。

<九州大学>

○ シンポジウム「アドバンスト教育研究プログラムのグローバルな展開」

- ・大学院生・社会人を対象とした海外連携医療機関での臨床研究や地域医療に関する研修や先進的な地域医療インターンシップ等を開発・実施するために、九州地区の国立大学法人3大学（九州大学、熊本大学、長崎大学）合同シンポジウムを開催した。
- ・各大学の地域医療における取り組みについて情報共有や討議を行い、社会のニーズに応える高度な地域医療を担うことができる高度先導的薬剤師の育成を図った。